



発行日：2009年5月8日
発行所：浦和大学・浦和大学短期大学部 入試広報課
さいたま市緑区大崎3551
☎ 0120-860-294(入学相談窓口) TEL 048-878-5536
FAX 048-878-5690 URL http://www.urawa.ac.jp/

浦大レター

浦和大学・浦和大学短期大学部 2009年度入学式を挙行



総合福祉学部 阿部 美咲さんによる新入生あいさつ



学友会による“よさこい踊り”のパフォーマンス

浦和大学、浦和大学短期大学部の2009年度入学式が2009年4月10日、さいたま市文化センター(さいたま市南区)の大ホールで挙行されました。

入学式当日は初夏を感じさせる晴天となり、桜が舞い散るなか浦和大学の総合福祉学部、こども学部と浦和大学短期大学部の介護福祉科、合計230名が大学生としてのスタートを踏み出しました。



入学式を終えたばかりの新入生。早くも友達ができきた学生も…

今年度の入学生には、雇用・能力開発機構埼玉センターが募集した介護福祉士養成の職業訓練に応募した17名の方が含まれており、例年にも増して様々な年代の新入生を迎える賑やかな式となりました。年齢は違っても将来の夢に希望を燃やす姿は皆同じでした。

会場では、早くも新しい友達を作った新入生たちのグループがいくつも見られ、自己紹介をしながら、これから始まる学生生活について語り合う姿が見受けられました。

入学式の終了後には、新入生への歓迎として学友会による、よさこい踊りのパフォーマンスが披露され、会場を盛り上げました。躍動する先輩たちのパフォーマンスに新入生たちの視線が集まり、会場全体から盛大な拍手をいただきました。

Contents

- ② …… 新入生インタビュー
- ③ …… 学位記授与式を開催
- ④ ⑤ …… 浦大TOPICS

- ⑥ …… クラブ・サークル紹介
- ⑦ …… オープンキャンパスレポート
- ⑧ …… オープンキャンパスのご案内

恒例!?

新入生 インタビュー

2009年4月10日に行われた入学式の会場で、入学式を終えたばかりの新入生にインタビューしました。

これから始まる大学生活のことや将来の夢について質問してみました。

新入生らしいフレッシュな声を聞きましたので、紹介します。

Q.浦和大学を選んだ理由は？

Q.どんな大学生生活を送りたい？

Q.将来の夢は？

総合福祉学部

筒井 綾香さん(出身校:宮代養護学校)

▶浦和大学を選んだ理由は？

高校生のころから、人のために役立てる仕事をしたと考えており、福祉について学びたいと思っていました。

私は足が不自由なため、車いすを使って生活しています。浦和大学では、授業時間以外にも車いすの介助を受けられるということを知り、受験しました。

▶どんな大学生生活を送りたい？

特に障がいをもつ方たちの援助方法やその技術について詳しく学びたいです。また、施設での実習も楽しんで、色々な経験を積みたいです。

それからサークルにも入って、多くの先輩や友達を作りたいです。まだどのサークルにするかは決めていませんが、色々見ながら決めたいです。

▶将来の夢は？

今まではサポートしてもらった立場だったので、福祉について学び、障がいを持った方たちを支えられるような仕事に就きたいです。

そのため、目標は社会福祉士の国家資格を取得することです。大学には社会福祉士国家試験の受験に向けた対策講座もあると聞いたので、積極的に参加したいです。



こども学部

小沢 彩奈さん(出身校:秋草学園高校)

▶浦和大学を選んだ理由は？

こどもが好きで、高校も幼児教育系のコースでした。浦和大学のオープンキャンパスの時に開催された「カプラ体験」に参加して、大きな体育館の中で、こどもたちやお母さん、在校生の先輩方と一緒にカプラという積み木を使って色々なものを作ったことが印象に残っています。その時に先輩がとてもフレンドリーに接してくれたことも決め手の一つとなりました。

▶どんな大学生生活を送りたい？

去年、カナダのライオンズ大学との交流プログラムで、「スタディツアー」が行われたことを聞き、私も参加したいなと思いました。それに向けて英語の授業も頑張りたいです。

授業以外では、ダンスサークルとフットサル部に関心があります。新入生歓迎会があるようなので、その機会にお話を聞いてみるつもりです。

▶将来の夢は？

幼稚園の先生になることを目指しています。近くの幼稚園に親しい先生がいて、私が中学生のころからその幼稚園でボランティアをしています。あこがれの先生に近づけるように、大学4年間でこどものことや子育てのこと、親子のことなど様々なことを勉強していきたいです。



介護福祉科

藤根 和美さん(出身校:神田女学園高校)

▶浦和大学を選んだ理由は？

実は私、高校2年生の時から介護福祉科のオープンキャンパスや個別面談に参加していたんです。3年生の時にも参加したので、合計で5~6回は学校に来ました。その時に介護福祉科の先生とお話する機会があり、その先生がとても丁寧に説明してくれたことに感動して、この学校に決めました。同じ高校からこの介護福祉科へ入学する友達もいるので心強いです。

▶どんな大学生生活を送りたい？

まだ大学関連施設の特別養護老人ホーム「スマイルハウス」へ行ったことがないので、介護の現場を自分の目で見てみたいです。

勉強以外では、アルバイトも頑張りたいです。高校の時からウエイトレスのバイトをやっているのでも、大学に入ってからでも続けていきたいです。

▶将来の夢は？

卒業して介護福祉士の国家資格を取得したら、総合福祉学部の3年次に編入して社会福祉士の受験資格も取得したいと考えています。介護職と相談職のどちらでも対応できるような人になれたら良いなと思います。



2008年度 浦和大学・浦和大学短期大学部 学位記授与式を開催

笑顔をかき、希望を抱き256名が社会へ巣立つ

浦和大学・浦和大学短期大学部の2008年度学位記授与式が2009年3月19日(木)、さいたま市文化センターでとり行われ、浦和大学の総合福祉学部191名、短期大学部介護福祉科65名の計256名が社会へと巣立っていきました。

式では八木浩輔学長より学位記が授与されたのに続き、優等賞をはじめ、学友会長賞、父母会長賞、後援会長賞、福祉奨励賞、日本社会福祉士養成校協会会長賞、日本介護福祉士養成施設協会会長賞の表彰が行われました。

卒業生を代表して、介護福祉科の板垣知佳さんが卒業生の言葉を述べました。涙で声をつまらせながら大学時代の思い出を語る姿から、充実した学生生活を送ることができたということがうかがい知れました。

式に臨んだ卒業生たちは、大学での4年間・短期大学

部での2年間の生活をかみしめながら、4月から始まる新たな生活に向け希望にあふれた表情をしていました。



2008年度 浦和大学・浦和大学短期大学部進路先(抜粋)

社会福祉事業団に7名内定をはじめ、福祉施設・医療・福祉関連企業など幅広い分野へ人材を輩出!

総合福祉学部

社会福祉事業団
川口市社会福祉事業団(6名)
草加市社会福祉事業団

障がい児・者施設
あいの福祉会(3名)
久美愛園
東京援護協会
東京都知的障害者育成会
理光

児童福祉施設
さくら草

老人福祉施設
みずべの苑
特別養護老人ホームひかり
もくせい会
彩寿苑
さいたまロイヤルの園(3名)
永寿荘(4名)
益慈会
原殿園デイサービスセンター
ハートかしわ
川口翔裕園
五葉会
長野市社会事業協会

老人保健施設
栄城会
白菊苑
蓮田ナーシングホーム翔裕園
ウエルハース上尾
カノープス・羽生

グループホーム
(株)ヘルシーサービス

医療福祉
アビリティーズ・ケアネット(株)
(株)インターネットインフィニティ
(株)ムトウ
(株)やまとメディカル

福祉関連企業
ケアサポートあすなる
シルバーケアのぞみ
アサヒサンクリーン(株)
ケアサポート(株)
セントケア・ホールディングス
セントスタッフ(株)(2名)
レオパレス21
ワタミの介護(株)(2名)
(株)ベストライフ
(株)ベネッセスタイルケア(5名)
(株)ユニマツトケアサポート
(株)ライフコミュニケーション(4名)

卸売・小売
トヨタカローラ埼玉(株)
(株)キャンドウ
(株)ケーヨー
(株)サンドラッグ(2名)
(株)セキ薬品
(株)セブンイレブン・ジャパン
(株)ドン・キホーテ
(株)ベイシア
(株)ヤオコー
(株)ライフコーポレーション
(株)河合楽器製作所

不動産業
グランヴァン(株)
タクトホーム(株)
(株)ジー・オール・エス
(株)レオパレス21
丸紅コミュニティ(株)

製造業
(株)三東工業
(株)白子のり

運輸
丸和運輸(株)
佐川急便(株)

金融・保険・証券
(株)フィナンシャル・エージェンシー
郵便事業(株)

飲食・宿泊
(株)アールディシー
(株)ダイヤモンドダイニング
(株)網八

電気・ガス・水道
(株)サイサン

農業
JAあだち野

情報通信
アイシン共聴(株)
(株)アイ・イー・グループ
(株)エースソー
日本電子計算機(株)

進学
上越教育大学大学院
東京都済世会看護専門学校
東京柔道整復専門学校

介護福祉科

障がい児・者施設
太陽の園
ひびき

老人福祉施設
養浩荘
リハビリハウス
浦和の里
清輝苑
しらすき苑
慈敬会

桜町聖ヨハネホーム
キャンベルホーム
長岡福祉協会
しょうぶの里(2名)
なでしこ
みずほ苑(2名)
太行路
さいたまロイヤルの園(2名)
たんぼほ翔裕苑
特別養護老人ホーム

老人保健施設
エルザ上尾(2名)
ナーシングプラザ流山
一心館(2名)

ハートランド桶川
しらすき
平成会
ハーティハイム
小江戸の庭
アーバンみらいハートランド東大宮
磐城済世会

グループホーム
こもれび家族

福祉関連企業
(株)ピュアホームズ
(株)ベネッセスタイルケア
(株)メッセージ
(株)メディスコーポレーション
(株)藤井商事
(株)日本医療事務センター

病院
初富保険病院
みどり病院
初台リハビリテーション病院

2008年度 浦和大学・浦和大学短期大学部 主な資格取得実績

【総合福祉学部】

- 社会福祉士合格者: 16名
- 訪問介護員1級取得者: 16名
- 訪問介護員2級取得者: 107名
- 認定心理士取得者: 18名

【短期大学部】

- 介護福祉士資格取得者: 63名

トピックス 浦大TOPICS

TOPICS

1

NHKでこども学部、介護福祉科が放映されました!

夢に向けて頑張る学生たちを紹介

3月18日と3月27日の2日間、本学こども学部と、介護福祉科がNHKの取材を受けました。今回の取材は、NHK総合テレビで午前11時台に放送されている「こんにちは いっと6けん」という地域情報番組の中の「私の街のイチオシさん」というコーナーのもので、浦和大学の地域に関する取り組みが紹介されました。

こども学部の取材では、こどもコミュニティセンターの親子のひろば「ぼっけ」に2年間で70回以上参加して、たくさんの親子とふれあった3年の諸星浩二さんがインタビューを受けました。諸星さんはその中で、「ぼっけ」での活動が、自分の学生生活の大事な支えの一つとなっていると語っていました。

一方、介護福祉科は音楽療法の授業の取材を受けました。学校内で音楽療法の授業の様子から、実際に大学関連施設の特別養護老人ホーム「スマイルハウス」に移動して、多くのお年寄りの前で音楽療法を実践

するまでの学生たちの様子をカメラが追っていました。

今回の取材のもようは4月2日に放送され、こども学部、介護福祉科の夢に向けて頑張る学生たちの様子を通じて、地域の福祉に貢献する人材の育成を目指す大学として紹介されました。



こども学部の取材の様子

TOPICS

2

こども学部が「さくらまつり」を開催しました!

さくらも満開、笑顔も満開

こども学部主催の「さくらまつり」が4月8日に開催されました。親子のひろば「ぼっけ」の前にある芝生ひろばには、春になると見事な桜が咲きます。この桜の下で本学学生だけでなく、近隣の地域の方や「ぼっけ」に訪れる親子も一緒に、地域との交流を深めていきたいという思いから、こども学部の学生たちが主体となって企画しました。

当日は桜が満開で、天気もおだやかな絶好のお花見日和でした。さくらまつりには、普段から親子のひろば「ぼっけ」を利用している地域の親子連れが多数訪れ、学生・教員たちの企画したさまざまな催しを楽しみました。またこの日のイベントには本学の理事長である九里幾久雄先生の姿もみえ、学生の作った豚汁をベンチで召し上がっていました。

イベントひろばでは、学生と教員が用意したしゃぼん玉、楽器、遊具、豚汁などのコーナーがあり、たくさんのこども・親子の笑顔で溢れていました。しゃ

ぼん玉コーナーでは、遊びに来たこどもたちと学生スタッフとが楽しそうに遊んでいました。また楽器コーナーでは、ドラえもんやとなりのトトロ、崖の上のポニョなど、こどもに馴染みのある曲を学生たちが演奏し、こどもたちと一緒に歌いました。「〇×ゲーム」や「玉入れ」などのゲームの後、参加者全員で歌を唱い笑顔でしめくりました。



TOPICS

3

「卒業生フォローアップ研修会」を開催

卒業後も関わり合える大学を目指して

卒業生同士の交流や教員との懇親の場を設け、卒業生支援の第一歩とする「卒業生フォローアップ研修会」が3月16日に本学の介護実習室Ⅰと3207教室を会場に開催されました。

前学長の黒澤貞夫先生による講演では、福祉・介護分野における法制度の改変により大きく変化する福祉現場にどう対応していくか、またそのシステム等についてお話いただきました。講演に続いて戸村教授の「高齢者に多い病気と対応方法～ビタミンD代謝と転倒骨折」という講義が行われました。

開催の事前実施していた卒業生アンケートから、多くの卒業生が現在の仕事に対して達成感や、やり甲斐を感じながら仕事に臨んでいることがわかりました。自由回答の項目では「卒業後の懇親会などは定期的にやってほしい」、「学校からの連絡は嬉しかった、福祉系大学を選んでよかった」、また中には「自分の施設にも浦短生が実習に来るが、もう少し熱意を持

てるように指導してあげてほしい」という意見もあり、こういった意見にも耳を傾けながら今後の教育に反映し、指導に役立てていきます。

講演後に行われた懇談会では、卒業生たちが久々に当時の友人たちと再会して賑やかに語り合い、それぞれの職場環境についても情報交換していました。そして学生時代の教員とも再会し、近況を語り合う姿がとても印象的でした。



TOPICS

4

有志サークル「Art Home」が大学内でアートギャラリーを開催

アートを媒介に「地域に開かれた大学」にしていきたい

「普段自分たちが通っている大学をもっと多くの人に知ってもらいたい…」「自分たちが大学で学んでいる福祉を通じて地域に開かれた大学にしていきたい…」という思いをもった学生が集まり、「Art Home」というサークルを作り、このほど大学内でアートギャラリーを開催しました。

アートギャラリーは、4月7日から20日までの14日間、浦和大学5号館1階のエントランス内に設けられ、「工房集～人が集まるすてきな施設～」と題し、知的に障がいをもつ方などが集い、絵や造形などを通じて自分を表現する場「工房集」で制作された作品の数々をパネル展示しました。

また最終日の4月20日にはArt Homeのスタッフが、展示されている作品などを紹介する「ギャラリートーク」を開催し、多くの来場者を集めました。

アートギャラリーの開催は、今回が初めてでしたが、Art Homeでは今後も開催を企画していくほか、将来

的には障がい者の方と在校生、地域の方々、オープンキャンパスに参加した高校生などにも参加してもらいながら、みんなで一枚のアート作品を制作するという企画も計画もしていきたいといします。



4月20日に開催された「ギャラリートーク」の様子

浦大 クラブ・サークル紹介

ダンスサークル「UDC」

ダンスサークル部長 **石塚 瑤子**さん
(総合福祉学部3年)

私たちダンスサークルは、浦和大学のサークルの中でも人数が多いサークルで、「UDC」という名前で活動しています。

主な活動は、学園祭での発表や浦和大学の学生が企画したイベント「January Fes」でのパフォーマンスのほか、ボランティアで施設のイベントなどの手伝い、卒業パーティーでの発表、地域のお祭りでの手伝いやダンス、ソーラン節の発表などを行っています。中でも学園祭での発表に力をいれていて、夏休みには合宿を行い朝から晩まで練習しています。発表し終わった後、私たちのパフォーマンスを観てくれていたお客さんからもう言葉に感動して泣いてしまうことがあるくらい一生懸命に活動しています。

それからサークルの仲間同士すごく仲がよく、先輩後輩関係なしに楽しく毎日すごしています。いろいろな先輩とも仲良くなれるし、違う学部の友達が増える自慢できるサークルです。活動以外にも、みんなで食事に行ったりカラオケに行ったり、試験間際には一緒に勉強したりもします。

ダンスに興味がある人は、ぜひUDCに入って欲しいです。練習日は毎週水曜日と金曜日の4時30分から、食堂敷設のスペースで活動しているので、学校見学に来たときにも気軽に覗きにきてみてください。

楽しい先輩達が皆さんを待っています。



最後列右から三人目が石塚さん



校内での練習の様子

課外福祉活動推進クラブ

課外福祉活動推進クラブ部長 **滝川 公美**さん
(総合福祉学部4年)



KFCのメンバー (後列 いちばん左側が滝川さん)

私たち「課外福祉活動推進クラブ」は、普段「KFC」と略して活動しているボランティアサークルです。学内でもボランティア先でも、まず始めに「KFCって何？ケンタッキーフライドチキン？」とよく聞かれます。特にボランティア先では、この会話をきっかけにコミュニケーションが取りやすくなったという体験をよくしてきました。

活動内容は、主に高齢者施設等でハンドベルの演奏をしています。サークルのメンバーは、音楽の専門的知識などほとんどない人ばかりですが、利用者の方だけではなく施設の職員の方からも「癒された」と好評を頂き、大変嬉しく思っています。特にクリスマス前は、訪問の依頼が殺到し、忙しく活動させて頂いています。

他のボランティア系サークルとの大きな違いとして、私たちは施設等から依頼を受けて参加するだけのボランティア活動だけではなく、自分たちで企画を立てて施設側に受け入れを依頼していくという自主的なボランティア活動も考えています。そのため、活動内容はハンドベルだけではなく、児童館で人形劇を発表したり、私たちオリジナルのパズルを用意して子供たちと遊んだり、障害関係の施設に行ったりと、多種多様なボランティア活動をしてきました。

今後も、自分たちには何が出来るのか、どうしたらボランティア先の方々喜んでいただけるのかを考え、しゃべるのが好きな人には司会を、絵が得意な人にはポスター制作の担当をと、それぞれが得意なことややりたいことを活かして楽しく活動していきたいと考えています。



児童館での人形劇発表の様子

浦和大学 RAWA UNIVERSITY オープンキャンパスレポート!

今までとはちょっと違ったオープンキャンパスに

3月26日(木)に新高校3年生を対象とした第一回目のオープンキャンパスを開催しました。当日は、新高校3年生の参加者に交じって、新高校2年生の方もいて、早くも大学への進学を目指す気持ちが伝わってきました。

今回のオープンキャンパスは、これまでのオープンキャンパスとは少し視点を変えて、浦和大学が学部設置している「福祉」・「こども」・「介護」の分野について理解を深めてもらい、これからの進路選択に役立ててもらおうことを目的として開催しました。



福祉は「テーマパーク」、こども学部は「7つの玉手箱」

いつものオープンキャンパスでは、各学部がそれぞれに説明会や模擬授業を行っていますが、今回は福祉分野ということで、総合福祉学部と短期大学部の介護福祉科が合同でイベントを開催しました。“福祉のテーマパーク”をキャッチフレーズに、「スポーツ」・「アート」・「音楽療法」・「ケア(介護)」の4ゾーンを設け、それぞれのジャンルにおける福祉との関わりについて紹介していました。

またこども学部では「7つの玉手箱」をコンセプトに、こどもコミュニティーセンターや親子のひろば「ぼっけ」の見学、赤ちゃん人形を使った保育体験や特殊ジャケットを着て妊婦さんの体験をするなど「こども」について理解を深めるメニューが数多く用意されていました。

オープンキャンパス当日の様子は、浦和大学ホームページにも詳しく紹介されていますので、ぜひご覧ください。

次回のオープンキャンパスは、5月30日(土) 13:00～と6月20日(土) 13:00～に開催します。福祉・こども・介護分野への進学を検討されている方は、ぜひ一度、参加してみたいはいかがですか？

浦和大学ホームページ: <http://www.urawa.ac.jp>



NEW

福祉健康スポーツコーストレーニングジム完成

3/26 オープンキャンパスでお披露目!!

浦大レター No.13 (2008年冬号)の浦大トピックスで紹介したトレーニングジムが本学1号館体育館(九里メモリアルホール)内に完成し、3月26日に開催したオープンキャンパスの模擬授業で初めて使用されました。

完成したトレーニングジムには、エアロバイクやステップマシン、ダンベルといったスポーツジムで馴染みのある機器が設置されたほか、全身反応測定器や長座体前屈計といった機器も導入されました。福祉健康スポーツコースでは、福祉に関する知識と運動に関する知識を学び、新設されたトレーニングジムを使い、介護予防や運動機能の低下を抑えるための指導方法などの実習を行います。





5月 6月 オープンキャンパスのご案内

授業は？ 施設は？ 先輩は？
大学ってどんなところ？ **》》そんなギモンもスッキリ解決!!**

オープンキャンパス日程

5月30日(土)

13:00スタート(受付開始12:30)

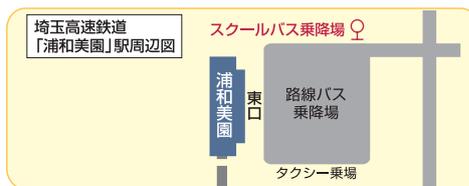
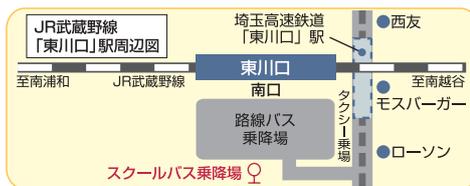
6月20日(土)

13:00スタート(受付開始12:30)

浦和大学・浦和大学短期大学部は、5月、6月にオープンキャンパスを開催します。

各学部の紹介のほか、**模擬授業**や**学内見学**、**入試相談**なども行っています。

学生スタッフに授業のことやクラブ・サークルなど大学生活について聞いてみるのもOKです!!



5/30・6/20オープンキャンパス 〔スクールバス時刻表〕

※この運行表はオープンキャンパスに来校いただく方用です。

※オープンキャンパス開催日以外に学校見学・入学相談に来校いただく方は、本学ホームページ掲載のスクールバス運行表をご覧ください。



東川口駅発

時	浦和大学行
8	10 30
9	00 30
10	00 30
11	00 30
12	00 20 40
13	00 20 40
14	20 50
15	20 50
16	05 20 35 50

浦和美園駅発

時	浦和大学行
8	
9	
10	10
11	10
12	10
13	10
14	30
15	
16	

浦和大学／浦和大学短期大学部 入試広報課